

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	当院における水中分娩と母体・新生児の転帰について
研究責任者	有吉 悠
研究機関名	日本赤十字社医療センター 産婦人科
研究目的と意義	欧州諸国を中心に母親が主体的に出産するフリースタイル分娩が広がっており、水中分娩もその1つです。当院では古くから水中分娩に取り組んでいますが、本邦においては実施施設が少ないためか、水中分娩後の母体や新生児の転帰を報告している文献はありません。当院における水中分娩の取り組みを主に母体や児の転帰に焦点を当てて統計的に解析し、今後の課題を明らかにするために後方視的に検討します。
研究方法	対象は2006年1月から2020年2月までに当院で水中分娩された方です。 診療録に記載の内容をもとに、お母さんの分娩情報や産褥経過、また産後のあかちゃんの状態などに関して後方視的に解析します。研究結果は論文で公表されます。  倫理的配慮：解析は、個人情報の保護に十分配慮した上で行います。個人名が特定されないよう、患者さんの情報は匿名化されます。上記対象に該当する方で、本研究への登録を希望されない場合は、下記までご連絡ください。登録を希望されなくても不利益を被ることはありません。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 産婦人科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22 担当者：有吉 悠 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604